

人間は出来ない・忘れる よけ創り続けている

このお地蔵さんだよりを読んで頂いている方々から「時々書いてあるよいお話を読んで、そのようにしようと思うけどなかなか出来ないし、忘れてしまう」と何度も聞いたことがあります。

みなさまもご経験あることでしょう。よいセミナーや研修を受けて「明日からどうしよう!」と決意するも出来ずに... そのうち忘れてしまうということ。

もちろん私もその一人で、この筆者でありながら書いていることも出来ず、書いたことすら忘れてしまう(※)というあり様です。

どうやらこれは人間というものは「出来ない・忘れる」ようにプログラミングされているということのようです。何故なら

全員がよいお話を聞いてすぐに出来てしまうと人生が面白くなくなり、そして休業の場にならないからでしょう。

出来ないから困ったり、人に助けられたり、喜べたりできる。だから出来ないこと忘れることに自分を責めなくていいのです。

さあ今日も忘れるための自己啓発の本をお読みください! (笑)

お地蔵さんだより

2016年9月

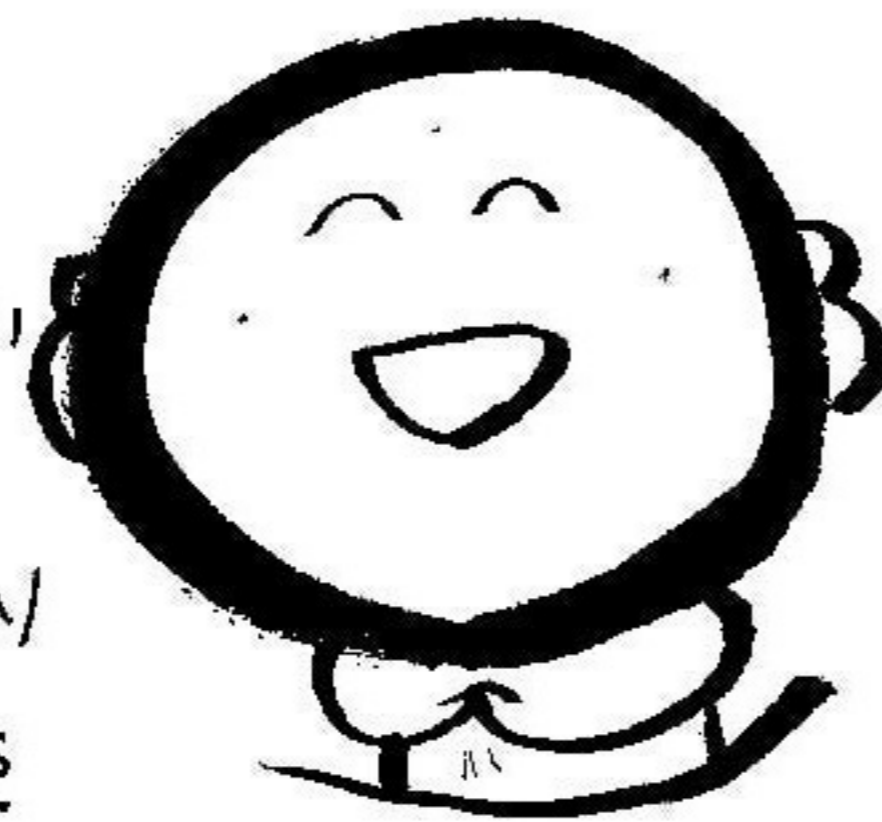
いつも
お読みいただき
ありがとうございます。

ソニックジャパン
金沢支店 支店長
(社)生命保険
ファイナンシャルアドバイザー協会 (JAIFA)
本部副会長 石川県協会会長

鳥越介順 (とりごえ かいじゅん)

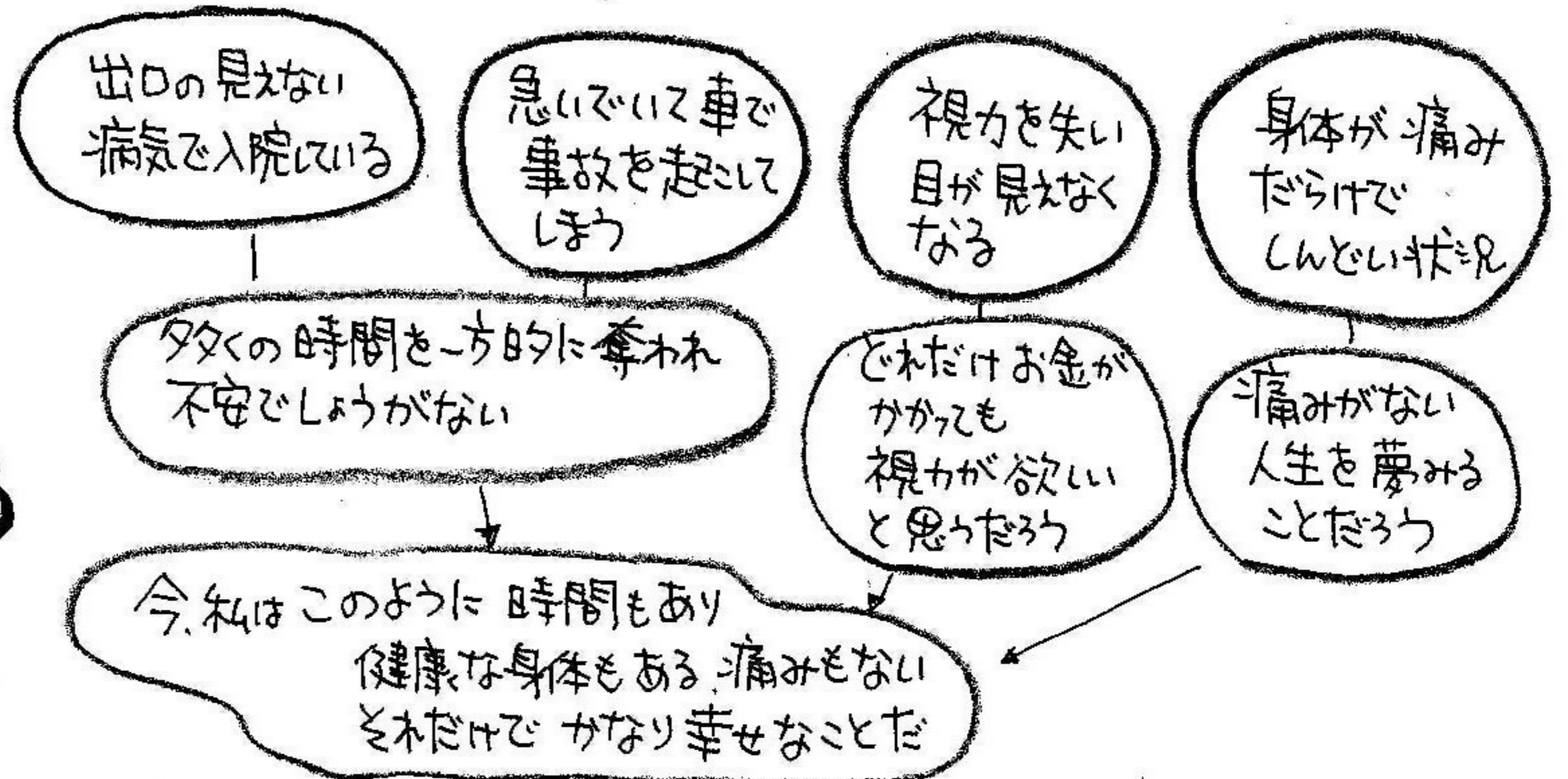


今日も
大切に



夢は単々と

友人に「夢とかある?」と聞かれたときに「単々と生きるのかな」と答え、自分でもハッとした。確かに事業を拡大したいとかこうなりたいという夢は持っておらず、ただ日々を今に感謝して単々と生きていけると素敵だと思います。実際は「単々と生きる」ことはなかなか難しく、人間なので必ず目の前に起る数々の状況に心を揺さぶられ、不安になったりするものです。そこで私が最近よくやるトレーニングをご紹介します。このようなネガティブなイメージをすることで...



どうなんですか。悪いイメージをすることで心の振れ幅を大きくしておくトレーニングなんです。

今日も単々と生きていこうと思います。♡